

二小祭

全校児童、教職員、保護者、地域の皆さんが一堂に会しては
4年ぶりの開催！



オープニングの後には「感謝の気持ちを伝える会」。ボランティア等でお世話になっている地域の皆さんへ、子供たちが感謝状を贈りました。感謝状を贈りたい方については児童会中央委員会で、話し合いました。「登下校の見守り」「草刈り」「挨拶運動」等のボランティアの皆さんの他、学校医（内科、歯科、薬剤師）さんや交通安全教室等でご指導いただいている市の防犯交通安全課の方、そしてバス通学の子供たちからは「つくバス運転手さん」が提案されました。感謝状贈る方は40を超え、約半数の皆さんにご出席いただきました。

学年発表

大勢の観覧者がいるライブ感いっぱいの学年発表。子供たちは、発表へのモチベーションとその完成度を高めました。放課後の職員室は、二小祭の話題で持ちきりでした。保護者及び地域の皆様ありがとうございました。



1年生



2年生



3・4年生

「二小の中で見つけたよ」生活科の学習で見つけた花や虫を一人一人が紹介。マイクを持って、堂々と。しかもノー原稿。自分の説明が終わると、パソコンをクリックして、次の人の資料を映し出す。見事なチームワークとプレゼンぶり。

みんなでおんがく！「虫のこえ」「はしの上で」昼休みの「8の字跳び」でも「虫のこえ」を熱唱。「はしの上で」では、校長先生や教頭先生を呼んで、一緒にノリノリ。両手をつなぎ、みんなで挨拶では、「きまった！」の歓喜の声が…

オペレッタ「モチモチの木」・英語スピーチ「My favorite thing」優しく温もりのある歌声や語り演技は、物語の世界観そのもの。カラー手袋による「モチモチの木に灯がともる」場面は圧巻！英語スピーチは「プレコン※」学校代表。Wow！



5年生



6年生



5・6年生

劇「桃太郎」6年生が映画をつくり、二小祭で上映する。自分たちも劇をやりたい。本番10日前に二小オリジナル台本を手にして、見事に茨城弁をマスター。さらには台本にない動きや歌、小道具を次々に創出。いや、ど～も。

オリジナル映画「日本の歴史」 「元寇」を映画化。脚本、出演、演出、撮影、字幕、編集、さらに上映時の会場設定まで、99%自分たちでやり遂げた。下学年にも分かるように「領地（を与えられない）」を「お金」に変えた配慮も見事。

心をひとつに 合唱「翼をください」合奏「キリマンジャロ」 世代を超え歌い継がれる名曲。手話パフォーマンスも加わえ、よりユニバーサルな音楽に。迫力のキリマンジャロ。指揮を真似する下学年の子。会場みんなの心がひとつに。